

舘岩村・伊南村広域的情報通信ネットワーク基盤整備事業

- この事業は国の補助を受けて、伊南村と共同して広域的なシステムを構築するものです。
- 両村の公民館にサーバを設置し、これを拠点として各公共施設間を自前の回線を敷設します。この回線はコスト的に現在最も有利な“光ケーブル”とします。村の施設として整備しますので住民のインターネット人口の底上げを実施し、住民サービスの向上を目指します。
- 学校・医療・保健・防災面での連絡体制を迅速にします。特に災害時の避難勧告、避難命令、被災地状況画像、ハザードマップ等の情報をホームページやその他の伝達方法で住民に知らせます。万が一災害発生時には避難情報などをインターネットを通じて公開することにより、遠隔地にいる被災者の親族が安否確認を可能となります。
- 舘岩村・伊南村は台風や大雨などの災害は頻繁にはありませんが、たのせ大釜地区・伊南村大川地区などは国道まで冠水し交通が麻痺する事態も考えられます。たのせ大釜地区に定点カメラを設置し河川状況、道路状況、積雪情報を提供します。

また、

1. “光ケーブル”を自前で敷設することにより、各学校から科学文部省が構築している「教育ネットワーク」に接続することができます。
 2. 総務省が構築している「LGWAN」(エルジーワン)に接続することができます。
 3. 県が構築している「うつくしま世界樹」に接続することができます。
- 上記1と2のネットワークには2005年度までには全国の自治体が参画することが国のIT戦略本部の「E-JAPAN(イージャパン)構想」で決定しております。また、3の県のネットワークは平成14年度から接続開始できる予定です。これらの接続に要する費用は、国や県の説明では地方交付税で措置していると言っていますが、一般財源が乏しい当村では補助事業を有効に活用すべきと考えます。

館岩村・伊南村広域的地域情報通信ネットワーク整備事業



・各家庭

広域的公共施設予約システム

住民宅及び各公共施設からインターネットを通じて、広域行政が保有する公共施設の空き状況確認・予約を可能とする。これにより、体育施設や教育施設等についての広域での相互融通を可能とする



情報公開端末



福祉センター 保健センター
診療所など



保健福祉医療支援システム

広域的に組織化している要介護認定審査会の活動状況や、介護の介護用品貸し出し予約をホームページで可能とし、保健福祉面での広域的な連携を進める



広域行政情報提供システム

広域行政として営んでいるごみのリサイクル、消防防災活動など、広域行政全般に関する情報の提供、相談、意見、要望などについて、最寄りの公共機関から提供可能とする。また、行政に対する意見、要望、質問などをホームページにより受け付け、該当担当へ電子メールで自動通知を可能とする



役場 公民館

小学校・中学校等
教育施設



学校・教育施設



消防署
出張所・分遣所

防災支援システム

広域連携した避難勧告、避難命令、被災地状況画像、ハザードマップ等の情報をホームページに掲載する
また、非難情報をインターネットを通じて公開することにより、遠隔地にいる被災者の親族が安否確認を可能とする

学校インターネット教育支援システム

広域内の小学校・中学校間を双方向の動画で接続し、それぞれの学校間で共同作品の制作や交流授業を展開し、学校間・生徒間同士のコミュニケーション促進を図る

館岩村・伊南村での共通課題となっている、厳しい自然環境との共存、若年層の都市部への流出、教育、医療面の立ち遅れなど、行政分野・教育分野における課題解決のためには、広域的なネットワーク整備を行うことで、地域の自立と活力ある地域社会の形成、さらには地域の連携の強化を推し進めていく必要がある。

具体的には、情報通信基盤の上で人、物、情報の交流を円滑化することで、生活、産業、教育の営みを広域的に行えるようにし、住民生活レベルの向上を推進する。館岩村にサーバセンター、伊南村にサブセンターを設置し共通の利用形態をとる。公民館、学校、保健センター等の各公共施設間を高速大容量線で接続し、広域行政情報の提供のみならず、住民の福祉情報や、学校教育情報と連携させ、広域的に運用・活用することにより、地域の情報格差を解消し、利便性のある住民サービスの向上を図ることとする。

(1) 広域行政情報提供システム

広域行政として営んでいる消防防災活動など、広域行政全般に関する情報の提供、相談、意見、要望などについて、役場に出向くことなく、最寄りの公共機関から提供可能とする。また、広域行政に関する意見、要望、質問などをホームページにより受け付け、該当担当へ電子メールで自動通知を可能とする。

(2) 学校インターネット教育支援システム

広域内の小学校・中学校・教育施設間を双方向の動画像で接続し、それぞれの学校間で共同研究や地域情報の発信を展開する。また、双方向の高速通信ネットワークを整備することにより、各学校からの高速インターネットアクセスを可能とし、インターネット上にあるさまざまなコンテンツを用いた授業を可能とする。

(3) 広域的公共施設予約システム

広域住民が役場に出向くことなく、各公共施設や小中学校及び一般住民宅から、インターネットを通じて、広域行政が保有する公共施設の空き状況の確認・予約を可能とする。これにより、体育施設や教育施設等について、広域間での相互融通を可能とする。

(4) 防災支援システム

館岩村は伊南村の上流に位置し、館岩村の増水状況は下流の伊南村において、防災上極めて重要なデータとなる。河川の増水状況を監視するため館岩村に定点カメラを設置し、役場はもちろん、各公共施設から映像を閲覧できるようにする。そのほかにも、両村は災害協定を結んでいるので、広域連携した避難勧告、避難命令、被災地状況画像、ハザードマップ等の情報をホームページに掲載するとともに、救援物資、ボランティアの要請、受け入れ等を可能とする。

(5) 保健福祉医療支援システム

広域的に組織化している要介護認定審査会の活動状況や、介護の介護用品貸し出し予約をホームページで可能とし、保健福祉面での広域的な連携を進める。医療面では、両村の診療所間で高速の光ファイバを利用した画像の転送や、各保健センターからの健康診断の結果を参照できるようにする。